



Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Office Communicator Release 6.0 (11.0) リリース ノート

Published May 31, 2007

このリリース ノートでは、Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Office Communicator Release 6.0(11.0) の新規および変更されたサポート、新規および変更された機能、制限と制約、未解決および解決済みの警告について説明します。

Office Communicator 統合のすべてのバージョンに関する最新のソフトウェア アップグレードには、<http://www.cisco.com/kobayashi/sw-center/sw-voice.shtml> にある Cisco Software Center Web サイトでアクセスできます。



(注)

ソフトウェア ダウンロード ページにアクセスするには、Cisco.com に登録ユーザとしてログインする必要があります。

内容

このリリース ノートは、次の項で構成されています。

- [システム要件 \(P.2\)](#)
- [関連資料 \(P.3\)](#)
- [インストール情報 \(P.3\)](#)
- [警告 \(P.4\)](#)
- [技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン \(P.6\)](#)



Americas Headquarters:
Cisco Systems, Inc., 170 West Tasman Drive, San Jose, CA 95134-1706 USA

Copyright © 2007, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

OL-14202-01-J

システム要件

この項には、次の情報を示します。

- [Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator Release 6.0 の要件 \(P.2\)](#)
- [互換性情報 \(P.2\)](#)
- [ソフトウェアバージョンの確認 \(P.2\)](#)

Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator Release 6.0 の要件

Office Communicator 統合の要件の最新情報については、『*Cisco Unified MeetingPlace Release 6.0 システム要件*』を参照してください。このマニュアルは、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_installation_guides_list.html (英語版)で入手できます。

「Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator の要件」の項を参照してください。

互換性情報

Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator Release 6.0 と他の Cisco Unified MeetingPlace コンポーネントとの互換性については、

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/products_device_support_tables_list.html (英語版)にある『*互換性マトリクス : Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント*』を参照してください。

ソフトウェアバージョンの確認

Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator ソフトウェアのバージョンを確認する

-
- ステップ 1** Cisco Unified MeetingPlace LCS Gateway にログインします。
 - ステップ 2** インストールディレクトリを参照します (デフォルトでは、インストールディレクトリは C:\Program Files\Cisco Systems\MPLCSGateway です)。
 - ステップ 3** Mplcsgw.exe を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。プロパティ ウィンドウにバージョンが表示されます。
-

関連資料

Cisco.com の Cisco Unified MeetingPlace マニュアルの説明および場所については、『*Documentation Guide for Cisco Unified MeetingPlace*』を参照してください。マニュアルは Cisco Unified MeetingPlace に付属し、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/products_documentation_roadmaps_list.html

インストール情報



(注)

Microsoft Windows Terminal Services を使用して Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator Release 6.0 のインストールまたはこのリリースへのアップグレードを行うことはサポートされていません。

Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator のインストール手順については、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_installation_guides_list.html (英語版) にある『*Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator インストレーション アドミニストレーション ガイド Release 6.x*』を参照してください。

警告

この項では、シビルティ 1、2、および 3 の警告を示します。

Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator バージョン 6.0(11.0) の最新の警告のほか、任意のリリースに関する任意のシビルティの警告を検索するには、オンライン ツールの Bug Toolkit を使用します。このツールを使用すると、お客様は各自のニーズに応じて障害について問い合わせることができます。Bug Toolkit は、http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Bugtool/launch_bugtool.pl で入手できます。Bug Toolkit の使用方法については、P.4 の「Bug Toolkit の使用方法」を参照してください。



(注) Bug Toolkit にアクセスするには、Cisco.com に登録ユーザとしてログインする必要があります。

この項では、Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator Release 6.0(11.0) だけの警告について説明します。

未解決の警告 : Release 6.0(11.0)

Bug Toolkit で警告の最新情報を表示するには、[Caveat Number] カラム内のリンクをクリックします

表 1 Cisco Unified MeetingPlace for Office Communicator Release 6.0(11.0) の未解決の警告

警告番号	シビルティ	コンポーネント	説明
CSCsi03971	3	lcs	Using MPDS auth, account suspended error reported when login was issue
CSCsi77205	3	lcs	No mute conf controls if user calls into a conf schedule by MOC
CSCsi90367	3	lcs	Base DN param on SSO tab is using CN, when it should be using OU.
CSCsi90606	3	lcs	Meeting scheduler unlocks a MOC initiated meeting by using a mpweb sessi
CSCsi91526	3	lcs	MOC users are not associated when they call into the audio server

解決済みの警告 : Release 6.0(11.0)

Release 6.0(11.0) には解決済みの警告はありません。

Bug Toolkit の使用方法

Bug Toolkit にアクセスするには、インターネット接続、Web ブラウザ、および Cisco.com のユーザ ID とパスワードが必要です。Bug Toolkit の使用方法の詳細については、任意の [Bug Toolkit] ウィンドウで [Help] をクリックしてください。

Bug Toolkit を使用する

ステップ 1 Web ブラウザを開いて http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Bugtool/launch_bugtool.pl に移動します。

ステップ 2 [Launch Bug Toolkit] リンクをクリックします。

ステップ 3 特定の警告に関する情報を検索するには、[Enter Known Bug ID] フィールドに ID 番号を入力します。

Cisco Unified MeetingPlace コンポーネントの警告をすべて表示するには、[Search for Bugs in Other Cisco Software and Hardware Products] セクションに移動し、[Product Name] フィールドに **meetingplace** と入力します。

ステップ 4 リストで、[Cisco Unified MeetingPlace] を選択し、[Next] をクリックします。

ステップ 5 Cisco Unified MeetingPlace 検索ページで、検索結果を絞り込むためのオプションを設定します。次に示す使用可能なオプションの一部またはすべてを選択します。

- a. 該当する Cisco Unified MeetingPlace バージョンを選択します。
 - メジャー リリースのメジャー バージョンを選択します。メジャー リリースには、重要な新機能、機能拡張、アーキテクチャの変更、バグフィックスのいずれか、またはそれらすべてが含まれています。
 - 詳細を表示するには、リビジョンを選択します。リビジョン（メンテナンス）リリースには、主として、特定の問題に対するバグフィックスが含まれていますが、新機能や機能拡張が含まれている場合もあります。
- b. 該当する機能またはコンポーネントを選択します。[Available] リストから選択し、[Add] をクリックして選択内容を [Limit Search To] リストに配置します。
- c. 警告のタイトルと説明を検索するためのキーワードを入力します。



(注) 問い合わせの条件をあまり絞り込まないようにするには、メジャー バージョンまたはリビジョン、機能またはコンポーネント、およびキーワード オプションで、ワイルドカードの All を使用します。

- d. 適切な詳細オプションを選択します。
 - [Bug Severity]：デフォルトでは、シビラティ 1 ~ 3 が指定されています。
 - [Bug Status Group]：解決済みの警告を検索する場合は、[Fixed] チェックボックスをオンにします。
 - [Release Note Enclosure]：デフォルトでは、[Valid Release Note Enclosure] が指定されています。

ステップ 6 [Next] をクリックします。Bug Toolkit が警告のリストを返します。



(注) 結果を変更するには、異なる条件を使用して、別の問い合わせを行います。また、問い合わせの内容を保存して、後で使用することもできます。

技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここには、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

CCVP, the Cisco logo, and the Cisco Square Bridge logo are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networking Academy, Network Registrar, *Packet*, PIX, ProConnect, ScriptShare, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0705R)

このドキュメントで使用しているインターネット プロトコル (IP) アドレスは、実在のアドレスではありません。ドキュメント中で示される例、コマンドの画面出力、および図は、いずれも視覚的な説明のみを目的としています。実在する IP アドレスが例示されていた場合、それらは意図して使用したものではありません。

Copyright © 2007 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ合同会社

〒 107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスココンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00